

中川晃教

Akinori Nakagawa

2023 コンサート3 with friends



藤岡正明



井澤勇貴



音楽監督
園田涼

2023年 **2月18日** 土

開場
15:30

開演
16:00

料金全席指定
7,500円

クアーズテック秦野カルチャーホール大ホール(秦野市文化会館)

- カンフェティ
 - ▷WEB予約… <https://www.confetti-web.com/>
 - ▷電話予約… 0120-240-540 (平日10:00~18:00)
- チケットぴあ
 - ▷WEB予約… <https://t.pia.jp/> (Pコード: 232-936)
 - ▷店頭購入… セブンイレブン (Pコード: 232-936)
- ローチケ
 - ▷WEB予約… <https://l-tike.com/> (Lコード: 70215)
 - ▷店頭購入… ローソン・ミニストップ (Lコード: 70215)
- クアーズテック秦野カルチャーホール
 - ▷窓口購入(秦野市平沢82)または電話予約(0463-81-1211)

発売場所	セブンイレブン	
発売場所	セブンイレブン ファミリーマート 直接配送等	
発売場所	ローソン ミニストップ 直接配送等	



〒257-0015 神奈川県秦野市平沢82 Tel 0463-81-1211
第1~第7駐車場 約850台(無料)※開場時間は異なります

※新型コロナウイルス感染症予防のため、ご来場の際は検温・マスク着用のご協力をお願いいたします ※未就学児の入場はご遠慮ください

主催 (株)タウンニュース社

チケットお求めお問い合わせ



友達というワードでお届けする中川晃教コンサート2023。
デビュー当時の盟友藤岡正明と
最近めざましい活躍の井澤勇貴、
二人をゲストに迎え、開催するコンサート。
ミュージカルナンバーやJPOPからもお届けする。

予 定 楽 曲

- ▶ You've Got a Friend (ビューティフル)
- ▶ 僕こそミュージック (モーツァルト!)
- ▶ 君の瞳に恋してる (ジャージー・ボーイズ)
- ▶ Beggin' (ジャージー・ボーイズ)
- ▶ What You Own (RENT)
- ▶ 夜空ノムコウ (SMAP)

中川晃教

1982年11月5日生まれ。01年「I Will Get Your Kiss」でデビュー。第34回日本有線大賞新人賞を受賞。02年、ミュージカル「モーツァルト!」で、第57回文化庁芸術祭賞演技部門新人賞、第10回読売演劇大賞優秀男優賞、杉村春子賞を受賞。16年にミュージカル「ジャージー・ボーイズ」でフランキー・ヴァリ役を演じ、第24回読売演劇大賞最優秀男優賞を受賞。近年の主な出演作に「CROSS ROAD」、「銀河鉄道999 THE MUSICAL」など。また、NHK BSプレミアム「こころの歌人たち」で初の司会を務め、NHK大河ファンタジー「精霊の守り人」最終章へ出演するなど、活動の幅を広める。2023年ミュージカル「チェーザレ」に出演予定。

藤岡正明

1982年12月18日生まれ、東京都出身。伝説の「ASAYAN」超ヴォーカリストオーディションを機に2001年デビュー。2005年『レ・ミゼラブル』のマリウス役で初舞台。2008年には『ミス・サイゴン』のクリス役を演じ、以降、数々のミュージカル作品に出演。近年の主な舞台作品に『ジャージー・ボーイズ』『宝塚BOYS』『タイタニック』『欲望という名の電車』『いつか～one fine day』『EDGES -エッジズ-』『ドッグファイト』『銀河鉄道999THE MUSICAL』等がある。



井澤勇貴

11月26日生まれ。東京都出身。2008年ドラマ「ここはグリーン・ウッド」で主演を務める。歌・芝居・ダンス・アクションを得意とする新進気鋭の若手俳優の一人。映画「HiGH&LOW THE MOVIE3」や、舞台『おそ松さん on STAGE』、ミュージカル「憂国のモリアーティ」、ミュージカル『新テニスの王子様』The Second Stage、舞台『魔法使いの約束』、ミュージカル「シデレウス」では主演のガリレオ役を熱演。明治座創業150周年記念「Dream Co-Star」に出演。芝居だけでなく歌ダンスと多才に活躍中。



音楽監督 園田涼

東京大学在学中にプロ活動を開始。ソノダバンドを経て現在は様々なアーティストやドラマ、CMなどへの楽曲提供やサポート、東大から音楽家という風変わった経歴を活かして新聞、雑誌への執筆など幅広い活動を行う。2016年「三角関係feat.三浦拓也」、2017年「ソノダオーケストラ」を始動。2021年ピアノソノアルバム「まるで風のように」をリリース。作曲・編曲を自身の核としつつ、演奏においてもポップスやロックはもちろん、歌謡曲からミュージカル、フルオーケストラとの共演まで、どのジャンルに対しても自分の音を追及しながら演奏活動を続けている。

